パブリックコメント実施中　御意見をお寄せください
～徳島市耐震改修促進計画 2022　Q&A～



皆さんこんにちは、トクシィです
徳島市では今、**「徳島市耐震改修促進計画 2022（素案）」**を作るため、パブリックコメント手続を実施して、皆さんからの御意見を募集しています
たくさんの御意見、お寄せください！

でも……
「徳島市耐震改修促進計画 2022（素案）」って、いったいどんな計画なの？



Ｑ１　「徳島市耐震改修促進計画 2022（素案）」って、何のために作るの？

Ａ．　既存建築物の耐震化を計画的かつ総合的に推進するための計画です。今回は、平成 30 年に改正された「耐震改修促進法」に基づき策定された「徳島県耐震改修促進計画」を踏まえ、令和８年度までの５年間を計画期間として平成２６年度に策定された計画の見直しをします。

Ｑ２　どうして今、「徳島市耐震改修促進計画 2022」を作るの？

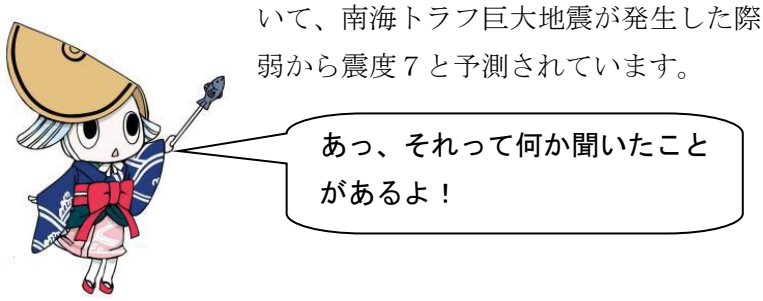
Ａ．　国及び県において南海トラフ巨大地震の被害想定が新しく示されたことや、耐震改修促進法の改正に伴って今年度県においても耐震改修促進計画を見直しているところであり、これらとの整合を図るため計画の見直しを行うものです。



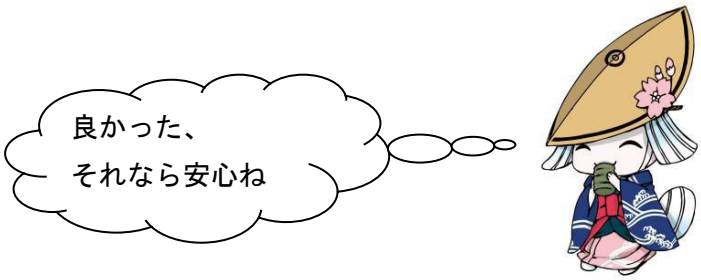
そっか、これからの地震による建築物の被害を未然に防止し、市街地の防災性を高め、安全で安心なまちづくりを進めるためについての計画なのね！

Ｑ３　徳島市耐震改修促進計画 2022（素案）で、私たちの暮らしはどう変わるの？

Ａ．　平成 25 年 7 月 31 日に公表された徳島県南海トラフ巨大地震被害想定（第一次）において、南海トラフ巨大地震が発生した際、市内の震度は全域で震度 6 弱から震度 7 と予測されています。

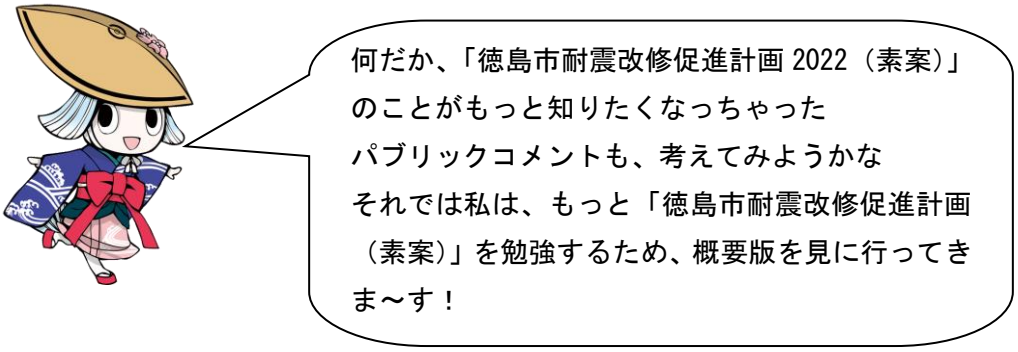


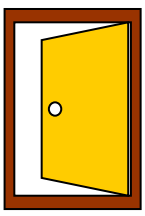
地震による建築物の被害を未然に防止するとともに安全で安心なまちづくりを進めるため、建築物の耐震化の促進を図る必要があります。そのためには、まず、建築物の所有者等が主体的に耐震化に取り組むことが基本となります。徳島市では、地域特性や緊急性、公益性を十分に考慮しながら、建築物の所有者が行う耐震性の確保に必要となる技術的・財政的支援を可能な限り実施します。また、相談窓口の設置等、関連する情報を積極的に提供し、市民が耐震化をより理解しやすくなるよう県・関連団体等と協働して進めていきます。



目標実現のために、私たち行政の取り組みはもちろん、皆さん自身にも考えていただきたい、取り組んでいただきたいことも、この計画にはたくさん盛り込んでいます。

皆さん、ぜひ、この案をみて、ご意見をお寄せください。





「徳島市耐震改修促進計画 2022（素案）」概要版